

## 第2回 豊岡市公営企業審議会 議事録（要旨）

開催日時	2025年6月2日（月）	14時13分から15時36分まで
開催場所	豊岡稽古堂	3階 交流室3-1
出席した委員	都築会長、坂本副会長、瓶内副会長、島崎委員、田里委員、中易委員、難波委員、西村委員、橋本委員	
事務局	上下水道部	谷垣部長
	水道課	縄手課長、佐伯参事兼課長補佐、 福井水道経理係長
	下水道課	野畑課長、羽瀧参事、青山課長補佐、 山本主幹兼下水道経理係長
傍聴者	2名	
司会進行	事務局、会長	

### 1 開 会（14時13分）

### 2 会長あいさつ

### 3 市長あいさつ

### 4 諮問

市長から会長（代理：坂本副会長）へ「今後の水道料金・下水道使用料のあり方について」諮問

### 5 委員の任命（辞令交付）

上田委員への辞令について、欠席のため、後日、事務局が手交することを説明

### 6 委員紹介等

新任の上田委員が欠席のため割愛

### 7 議事録署名委員指名

議事録署名人について、慣例により、委員名簿順（会長・副会長を除く）とし、島崎委員と田里委員を指名

### 8 議 事

(1) 今後の水道料金・下水道使用料のあり方について《料金等改定の検討》

事務局から「1 上下水道事業の現状と課題」「2 上下水道事業の概要と今後の取組み」について説明

(質疑)

なし

事務局から「3 上下水道会計のしくみ」について説明

(質疑)

なし

事務局から「4 今後の収支見直し」「5 水道料金・下水道使用料見直し検討スケジュール」について説明

(質疑)

なし

会 長：事務局の説明では、次の5年間は、水道は比較的良好な状況、下水道は厳しい状況、という見込みだった。水道料金については据え置きが妥当なのかどうか、下水道使用料については値上げが必要なのかどうか、という判断が必要だと考える。事務局は、2024年度の数値を決算値に修正した、新たな収支見込みを、次回の会議で提示してほしい。

事務局：承知した。

会 長：以上で本日の議事は終了した。委員から事務局へ意見要望等あるか。

委 員：有収率や耐震化率を上げる方策についてお尋ねしたい。

事務局：水道については、有収率を上げるには漏水を減らす必要がある。昨年度、人工衛星を使って漏水調査し、半径100mの円として232か所が該当した。今年度は、それぞれの箇所について、音聴調査により、実際の漏水箇所を特定し対応していきたい。

水道管は、通常40年が耐用年数だが、その1.5倍の60年使えると見込んで、更新を行っている。漏水が多い箇所も優先的に更新している。

事務局：下水道については、自然流下のため、漏水や不明水を発見しづらいのが現状だ。マンホールポンプで水量を計測できるので、それを調査することで不明水の混入を発見し、適切な修繕につなげたい。

委 員：耐震化率については、特に方針とかはないのか。

事務局：水道については、漏水調査結果やA Iを活用しながら、年度間の費用の平準化を図りながら老朽管更新に合わせて耐震化している。また、基幹管路は、国の補助を活用しながら更新を図りたい。

事務局：下水道は、マンホールが地震の際に飛び出ることがあるので、対策工事を考えている。

委 員：仕事の再編だとか、もっと頑張っている姿が必要だ。今のままで人口

が少なくなるから値上げしますでは、説得力がない。

事務局：平成17年に市町が合併した直後は、各振興局に企業分室があり職員がいた。その後、規模を縮小し、部を3課体制から2課体制にする努力をしてきた。委託も進めており、その他にも効率的なものがあれば検討したい。また、太陽光発電や遊休資産の活用、施設の屋根を貸すなど、検討を進めてまいりたい。

委員：考えているだけではなく、市民のために実際にしていることを知らせることに説得力がある。

事務局：承知した。

委員：豊岡市は大変広く、人口が集中しているところはやりやすいが、そうではないエリアは難しいと感じている。上下水道を使わず、水が提供されるシステムがあれば将来的にいいと思うがいかがか。

事務局：家が1件でもあれば水道を供給しないといけない。配水池に水を送らず、別で作った水を給水車などで持っていくということも法的には可能だ。

事務局：下水道では、集落の人口が減っていった場合、人口に見合った処理方法を考える必要がある。施設間の距離があると費用もかかるので、浄化槽もひとつの方法である。

## 9 その他

事務局から、次回（7/15午後）の開催予定について説明。

次回から、よりタイムリーな情報提供とするため、事前の資料郵送に代わりメールによるデータ送信とし、当日、机上に印刷物を配布することを説明。

会議の進捗次第で、会議の回数が増える可能性を説明。

## 10 閉会（15時36分）

坂本副会長あいさつ